



プロジェクト名称

Global Dormitory Project

プロジェクト活動概要

芝浦工業大学に国際学生寮ができてから 5 年目になる。今までの活動としては近所の公園の夏祭りに参加して外国の料理を留学生と一緒に売り、仮装をして近くの幼稚園に訪問をするなどして地域の人とも関わってきた。地域交流はもちろん、寮生と芝浦工業大学の学生との交流も徐々に深まりつつある。スーパーグローバル大学 (以下 SGU と記す) に採択された今、グローバル化に向けて本学生と留学生の交流を通して、ますます本学生を世界に通用する人材として成長させていかなければいけない。そこでまず寮から本学生へのグローバル化への意識向上を目的として、寮生・留学生・本学生・地域の方、皆が気軽に、楽しむことができる異文化交流イベントを企画・実施する。

プロジェクト終了後に目標とする成果・結果 / その進捗

- ① 寮の存在を学内外に発信していくこと。
- ② 芝浦学生のグローバル化への意識向上。
- ③ 語学力の向上を図ること。

・寮の存在を学外に発信していくこと。

去年に続き、地域の夏祭りに出店を出し地域の人たちと交流した。

来年も出店を出す約束をさせてもらい今後とも地域の交流を深めていきたいと思っています。

さらに今年からは東京にある日本語学校の生徒を芝浦工業大学のイベントに招待した。

こちらからも日本語学校のイベントにも参加し、より関係を深めた。これによって芝浦工業大学を志望する留学生が増えるさきがけになればと思います。

・芝浦学生のグローバル化への意識の向上及び、語学力の向上。

今年から、お題を決め英語を用いて外国人と一定時間話す機会を設けるライトニングトークというものを始めた。

これにより学生が英語への興味をもつさきがけとなったと思います。

さらに一部の学生からライトニングトークの日本語版が必要であるという声上がり、年明けからはライトニングトークの日本語版を始めた。

これにより外国人の日本語力向上という点でも向上に貢献できたと思います。



活動状況報告 & 活動写真

活動期間: 2017 年 11 月 1 日 ~ 2018 年 3 月 31 日

・クリスマスイベント

寮内でのクリスマスイベントを実施しました。

クリスマスツリーの飾りつけなどをし、そのあと交流会を開きました。



・日本語学校との交流

こちらから日本語学校の忘年会へ出向き、イベントに参加することで交流を深めました。

来年も交流を途切れさせることのないように、勤めていきたいです。



・BO・OG との交流

OB・OG の人たちを招き交流を深めた。就職した後の話や、語学についての質問をすることで、これからの疑問や不安を自分たちの先輩に聞くという機会を設けました。

今後も OBOG の人たちとの交流を続けることで、退寮したらそれで関係を終わらせてしまうということを防ぎ、より幅広い人間関係を築くという点でも続けていきたい行事だと思えます。



・ 退寮式

退寮する二年生や留学生へ向けて、退寮式を開きました。

お世話になった先輩たちへ向けて、一年間の写真をスライドショー形式でながれるビデオの上映や、新生活に役立つものがあたるビンゴ大会など、とても華やかなイベントになりました。



・ 節分イベント

日本の文化である節分イベントを寮内で開き、ちらしずしを作り食べたり豆まきを行いました。

今後とも、日本の文化を留学生へ発信していけたらと思います。





・スキー旅行

寮内の学生を芝浦工業大学の学生プロジェクト「International Communication Project」の開催するスキー旅行へ招待し人を集めた。



・ Lightning Talk Japanese ver.

寮内の留学生へアンケートを取り、日本語をもっと勉強したいという留学生が一定数いたため、今年に入って留学生の日本語力向上を目的として、本来は英語を用いて留学生と日本人が交流をするイベントである Lightning Talk の日本語版を開始した。

1 年間の成果まとめ、今後の活動計画など

・ 成果および今後の計画

今年度の学プロは前年度にも比べ、多くのイベントを計画し実行してきた。

まず地域交流の一環として日本語学校との交流をした。

そのうえで学生プロジェクトのメンバーで日本語学校へ出向き交渉をし、より能動的な活動をできたと思う。

そして寮内の語学力向上や留学生との関係をより深めるためにライトニングトークを開始した。

寮内にいる先輩などの力をかりて、寮内で定期的に行われるミーティングでアンケートを取ったり、それを集計し寮内の学生が語学についてどのように考えているかなどを調査などした。

これからも新しいイベントを考案し、ただ開催するだけでなく今後につなげていけるように努めていきたい。

とくに日本語学校との交流やライトニングトークは続けてこそ価値を発揮するものだと思う、その先駆けとして、来年入寮してくる新しい生徒に今行っているイベントを引き継いでいけたらと思う。

そのために、私たちは4月以降も新しく入寮してくる学生との交流を深めるためにイベント開催していくつもりである。